

## 1 2 がん対策の推進

### 〔現況及び施策の方向〕

第2次「がん対策推進計画」（平成25～29年度）の初年度に当たり、がん対策の6つの柱（予防、検診、医療、緩和ケア、情報提供・相談支援及びがん登録）による「がん対策日本一」の実現に向けた総合的な取組を強化する。

### 〔事業の内容〕

#### 1 がん検診

- (1) がん検診受診率向上対策事業（予算額 55,170千円）  
「がん検診」への関心を呼び起こすメッセージの効果的な発信を強化するとともに、市町や地域ボランティア等の活用によるきめ細かな個別受診勧奨の支援や、がん対策全般について支援・協力する企業を評価し企業内外への検診の普及啓発・受診勧奨、企業内での就労支援等の取組を推進する。
- (2) がん検診受診実態調査事業（予算額 3,500千円）  
県内医療機関等に対して、平成24年度のがん検診受診者数を調査・集計する。（平成23年度創設）
- (3) がん検診精度管理推進事業（予算額 3,941千円）  
市町が実施するがん検診の精度向上のための専門家による評価や市町担当者等への研修を実施する。（平成23年度創設）
- (4) がん対策サポートドクター・がん検診サポート薬剤師実施事業（予算額 5,000千円）  
身近なかかりつけ医や薬剤師を「がんよろず相談医」・「がん検診サポート薬剤師」として養成し、検診の受診勧奨やがん医療ネットワークへの適切な紹介等を実施する。（平成24年度創設）

#### 2 がん医療

- (1) がん医療ネットワーク機能強化事業（予算額 16,654千円）  
5大がん（乳がん、肺がん、肝がん、胃がん、大腸がん）の医療ネットワークの普及・従事者研修及び専門医育成研修等による医療機能強化を図る。（平成20年度創設）
- (2) 高精度放射線治療センター（仮称）等整備事業（予算額 330,477千円）  
高精度放射線治療センター（仮称）の工事及び運営体制の構築を図る。（平成22年度創設）
- (3) 画像等医療情報ネットワーク構築事業（予算額 8,189千円 債務負担行為予算額 146,447千円）  
がん治療の機能連携の充実を図るため、高精度放射線治療センター（仮称）を中心とした医療情報ネットワークを構築する。（平成24年度創設）
- (4) 放射線治療連携学寄附講座運営事業（予算額 30,000千円）  
広島大学に開設した寄附講座により、がん医療における放射線治療を担うスタッフの育成、地域における連携を推進するとともに、高精度放射線センター（仮称）の整備に関して技術的助言・協力等を実施する。（平成24年度創設）

(5) がん診療連携拠点病院機能強化事業（予算額 112,000 千円）

がんの専門的医療の実施，地域のかかりつけ医等に対する研修，がん医療に関する情報提供などを行うがん診療連携拠点病院の機能強化を図るため，相談支援，研修，院内がん登録に要する経費等について支援する。（平成 18 年度創設）

第 1 表 がん診療連携拠点病院機能強化事業の補助状況  
（単位 か所，千円）

年 度	施 設 数	補助額（予算額）
平成 25 年度	8	112,000
平成 24 年度	8	112,000
平成 23 年度	8	112,000

第 2 表 がん診療連携拠点病院の指定状況  
（平成 25 年 4 月 1 日現在）

区分	区 分	圏 域 名	病 院 名	指定年月日	
国指定	県がん診療連携拠点病院	広 島	広島大学病院	平成 18 年 8 月 24 日	
			県立広島病院		
	広島市立広島市民病院				
	広島赤十字・原爆病院				
	地域がん診療連携拠点病院	広島西	呉	広島市立安佐市民病院	平成 22 年 4 月 1 日
				厚生連広島総合病院	平成 18 年 8 月 24 日
		呉医療センター			
		広島中央	東広島医療センター		
		尾 三	厚生連尾道総合病院		
		福山・府中	福山市民病院		
備 北	市立三次中央病院				
県指定	がん診療連携拠点病院	呉	中国労災病院	平成 24 年 3 月 1 日	
			呉共済病院	平成 22 年 11 月 16 日	
		尾 三	尾道市立市民病院		
		福山・府中	福山医療センター 中国中央病院		

※ 県指定については補助制度なし

### 3 緩和ケア

(1) 緩和ケア推進事業（予算額 14,745 千円）

がんと診断された時からの緩和ケアの実施及び住み慣れた地域で緩和ケアを受けられる体制づくりを支援するため、「緩和ケア支援センター（緩和ケア支援室）」を運営し，情報提供，総合相談，専門研修及び地域連携の事業を実施する。（平成 16 年度創設）

(2) 【新】在宅緩和ケア推進事業（予算額 15,600 千円）

在宅緩和ケアコーディネーターの配置による医療・介護・福祉の連携強化の仕組みづくりを検討し，コーディネーターを中心とした顔の見える関係づくりに着手する。（平成 25 年度創設）

(3) 【新】施設緩和ケア推進事業（予算額 8,000 千円）

県内医療機関の緩和ケアチーム等の活動実績を把握・評価・公表する仕組みづくりを行うとともに，緩和ケア・がん性疼痛看護認定看護師の養成を支援する。（平成 25 年度創設）

### 4 情報提供・相談支援

(1) がん患者・家族支援事業（予算額 3,200 千円）

患者団体等による電話相談事業を支援するとともに，「広島がんネット」により，がんに関する様々な情報を提供する。（平成 20 年度創設）

- (2) 【新】広島県ピア・サポート相談員（仮称）養成事業（予算額 1,170 千円）  
がん患者とその家族等が同じ立場で悩みを相談できるよう、「広島県ピア・サポート相談員」（仮称）を養成するためのプログラムを検討する。（平成 25 年度創設）
- (3) 【新】相談支援センター機能強化支援事業（予算額 1,008 千円）  
がん診療連携拠点病院相談支援センターの利用者の声を反映する仕組みを検討する。（平成 25 年度創設）
- (4) 【新】子ども向けがん出前講座事業（予算額 1,544 千円）  
子どもを対象としたがん出前講座の実施に向けた検討に着手する。（平成 25 年度創設）
- (5) 【新】がん患者等就労支援事業（予算額 6,452 千円）  
患者等が仕事と治療の両立ができるよう、啓発資料を作成して民間企業等へ取組を要請する。  
従業員の就労支援を進める企業を評価し、取組を推進する。（事業内容のみ再掲）（平成 25 年度創設）

## 5 がん登録

地域がん登録システム推進事業（予算額 27,035 千円）

がん対策の基礎となる県内のがんの実態を把握するため、がん患者の罹患や治療状況などの情報を収集・登録・解析するとともに、登録データを活用し、県民への情報提供を行う。（平成 14 年度創設）

## 6 計画の推進

がん対策推進計画進行管理事業（予算額 1,846 千円）

平成 25 年 3 月に策定した第 2 次「がん対策推進計画」に基づき、県のがん対策を計画的に実施するため、協議会の運営など、事業の進行管理を行う。（平成 18 年度創設）